

“おいしい！”がいっぱい

ふじのくに



食の都の祭典

2月20日

: : :

(1 10



テーマ「次の世代に伝える和の食文化」

13:30 14:15		
14:15 15:00		



東京教育大学卒業。文学博士。筑波大学教授、国立民族学博物館教授、林原美術館館長などを歴任。現在、静岡文化芸術大学学長。「和食」文化の保護・継承国民会議会長。



「和食」の保護・継承に向けた検討会委員。農林水産省「和食給食応援団」では東日本団長を務め、全国の小学校に赴き、栄養教諭と連携し、学校給食における和食給食実現を応援する活動を展開している。

「学ぶ」「体験する」「買う」「食べる」
静岡県の“おいしい”を体感!

お茶、野菜、果物、魚、肉など、ふじのくに農芸品
や加工品のお買い物が楽しめます。



県産食材を活かした仕事人の
スペシャルメニューをご堪能ください。

当日の料理は、随時HPで公開します。

静岡おいしいナビ 検索



「瑞松会」
代表 猪爪 康之氏(いわじ一庵)



「ホテルクワンパレス浜松」
中国料理 鳳凰
岡部 悟氏



「ミカノリ」一木 敏哉氏(兼いっく)
西谷 文紀氏(NORD)
田形 治氏(たがた)



「サワカ-いっしき」
代表 山口 祐之氏(サワカ)



「Restaurant Mitsu」
石川 光博氏



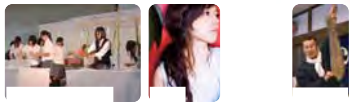
「(株)竹屋旅館
(ホテルクエスト清水)」
青木 一敏氏

ユネスコ無形文化遺産に登録された「和食」や、県
内の伝統食・行食食、だし、すし、在来作物など多彩
な和の食文化を展示・紹介します。



ふじのくに
食の都の祭典

仕事人の料理パフォーマンスや高校生のいけばなデモンストレーション、井上
祐のミニライブ(20日)、農芸品や加工品がその場で当たる大抽選会(21日)な
ど、食や花に関する多彩なプログラムをお楽しみください。



食育シンポジウム

定員/200名

事前申込制

2月20日(土) 13:30-15:00

「次の世代に伝える
和の食文化」

基調講演 静岡文化芸術大学学長 熊倉功夫氏



熊倉 功夫氏



笠原 将弘氏

パネル
ディス
カッション
熊倉 功夫氏
笠原 将弘氏(「賛否両論」店主、和食給食応援団東日本部長)

高田 茂子氏(静岡市立清水高部東小学校学校栄養職員)
中島 あきこ氏(静岡県東郡子育て情報センターママコミュニティ「ママとほ」共同代表)

聴講をご希望される方は、「氏名」「聴講希望人数」等を、
静岡県健康福祉部健康増進課 TEL.054-221-2779
までお電話にてお申し込みください。

収容人数に限り
がありますので、お早め
にお申し込みください。

公開セミナー 2月21日(日) 10:30-12:00 定員/100名(先着順)

イチゴ新品種「さらび香」、「富士山フワフワヨーグルト」、カツオ漁場の予測手
法など、県の農林、畜産、水産技術研究所の研究員が「食」に関する研究成
果をわかりやすく紹介します。

お問い合わせ

ふじのくに食の都の祭典
ふじのくに食の都の祭典実行委員会事務局
(静岡県農業畜産産直農産班)
TEL.054-221-2689

ふじのくに花の都しずおかフェア2016
ふじのくに花の都しずおか推進協議会事務局
(静岡県みかん園芸課花き振興班)
TEL.054-221-2679

主催/静岡県・ふじのくに食の都の祭典実行委員会

後援/農林水産省、一般社団法人和食文化国民会議、フードアクション・ニッポン推進本部、朝日新聞静岡総局、産経新聞静岡支局、静岡新聞社・静岡放送、中日新聞東海本社、日本経済新聞静岡支局、毎日新聞静岡支局、読売新聞静岡支局、共同通信社静岡支局、時事通信社静岡総局、日本食糧新聞社、日本農業新聞、NHK静岡放送局、静岡朝日テレビ、静岡第一テレビ、テレビ静岡、K-mix(順不同)



ふじのくに

しずおかフェア2016

